

【高知県】土地改良を契機とした農村地域の振興事例集

市町村	地区名等	タイトル	頁	発行月	Vol.
須崎市	中氏	「みょうが」のハウス団地生産とレシピ・試食会による消費拡大	1	H28.06	1
三原村	三原南部	水田の畑地化による「ゆず」の作付を軸とした村づくり	2	H28.12	2
高岡郡日高村	本郷	簡易な基盤整備による新たな雇用の創出	3	H31.03	5
芸西村	西分	排水機場の整備による施設園芸団地の湛水被害防止	4	R3.03	7
四万十市	利岡	基盤整備により効率的な営農へ転換	5	R4.03	8

「みょうが」のハウス団地生産とレシピ・試食会による消費拡大

すさきし

【高知県須崎市】

体制づくり

栽培作物
・方法

加工・出荷

販売

【工夫のポイント】

- 区画整理等を契機として、生産者とJA、関係行政機関の連携体制を確立。ハウスの団地化・大型化とともに、**市場ニーズに沿った高収益作物**としてみょうがを大々的に導入。
- みょうがの**調理レシピの紹介や試食会**といったPR活動に積極的に取り組むことで、販路拡大を図る。

基盤

区画整理等による経営規模の拡大と高収益作物の導入

ハウス園芸に適した区画整理、用水のパイプライン化、幅員5mの道路網の整備に加えて、他の事業の残土を活用した嵩上げにより低湿地が優良農地に生まれ変わり、複数の園芸施設を統合した経営の大型化が実現。



基盤整備
(H9年～H15年)

【整備前】

古くからハウス園芸が行なわれていたが、**区画形状が不均一で道路も狭く、また豪雨時には河川の増水による冠水被害も度々発生**するなど、劣悪な作業条件の改善が必要となっていた。



【取組地域の概要】

- 位置 すさきし
高知県須崎市(過疎等)



- 傾斜
・平均 1/250 程度
- 主要作物
・みょうが
- 主な支援施策
・県営経営体育成基盤整備事業(H9～H15)
・経営構造対策事業(H12～H14)
・多面的機能支払交付金(H26～H30)
・こうち農業確立総合支援事業[県単](H13～H14) 等

生産現場

ハウスの団地化等による経営規模の拡大と高収益作物(みょうが等)の導入

- **施設園芸ハウスの団地化や大型化**によって施設園芸作物の生産量や認定農業者数が増加。



- 新規導入作物として**みょうがの生産が拡大**。(全国のみょうが出荷量の約8割を占める高知県において、その65%が須崎市にて生産。(平成24年度))

加工・流通

PR活動による消費拡大の取組

- 考案レシピを活用した**PR活動(試食会)による販路拡大の取り組み**。



経営規模の拡大や高収益作物の導入等による農業産出額の増加や雇用の創出

【中氏地区内の農業生産の様子】

(事業実施前:平成9年) (事業実施後:平成27年)

施設面積	整備後	施設面積
H9: 10.5ha	約2.0倍	H27: 21.2ha

(地区内の農業産出額(施設園芸作物))

平成9園芸年度	平成27園芸年度
農業産出額 6億3千万円	農業産出額 15億5千万円
きゅうり 775t 322百万円	みょうが 785t 1,255百万円
ししとう 214t 312百万円	きゅうり 388t 116百万円
	ししとう 14t 14百万円
	花卉類 2,684万本 169百万円

(地区内の認定農業者数)

認定農業者 3人

認定農業者 **52人**

地域の新たな雇用の創出と所得の確保に貢献
雇用労働者:178人
(周年:65人、臨時:113人)

注) 平成9園芸年度(平成8年9月～平成9年8月末)
平成27園芸年度(平成26年9月～平成27年8月末)

【出典:H28.4 JA調べ】

【工夫のポイント】

- 簡易な基盤整備の実施により、農地中間管理機構が14名の農地を集積し、参入企業や、JA出資型法人、新規就農者に貸し付け。
- 参入企業等の次世代型ハウスや選果場の建設により、新たな雇用が創出。
- 加えて、地元飲食店と連携した取組や、トマト加工業の拡大、直販の充実に貢献。

【取組地域の概要】

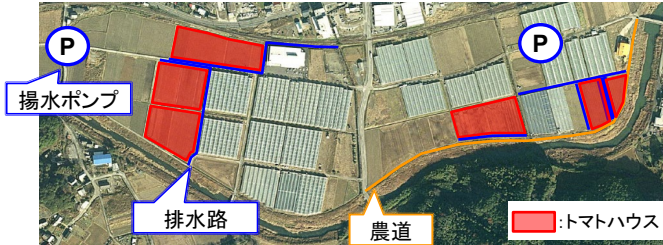
- 位置 たかおかぐんひだかむら
高知県高岡郡日高村



- 主要作物
・水稻、トマト 等
- 主な支援施策
・農地耕作条件改善事業 (H28～H30)
・産地パワーアップ事業 (H28)

簡易な基盤整備によるトマトハウス団地の拡大

水路・農道や、施設園芸に欠かせない地下水の揚水ポンプ等を整備し、トマトの生産が拡大。



基盤整備

基盤整備
(H28年～H30年)

【整備前】

農道が狭小であり、水不足に悩まされていた。地域再生のため、「日高村トマト産地拡大プロジェクト」を計画。



生産現場

参入企業等による新たな雇用の創出

- 参入企業が次世代型ハウスを建設し、ミニトマトの栽培に取り組み、新たな雇用を創出。
- JA出資型法人が研修用ハウスを建設し、新規就農者を受入れ。



地域の取組

地元飲食店との連携(観光集客策)



- 地元飲食店と連携した観光集客策「オムライス街道推進プロジェクト」の取組が、「ディスカバー農山漁村の宝」(第4回)に選定。

加工・流通

加工業の拡大と集出荷場の機能強化

- 規格外のトマトを活用した加工に取り組み、直販所等で販売
- 新たな選果ラインの導入や、予冷庫の拡張により、安定的な集出荷を実現。



トマトを核とした農業クラスターの形成により多様な人材の雇用を創出

- トマト生産団地を核に関連産業を集積させ、多様な人材の雇用を創出。
- H30年度から参入企業が生産を本格化し、雇用者数が増加。



新たな雇用

○参入企業 1 社	正社員4名	パート17名	計52名
○JA出資型法人	正社員3名	パート15名	
○JAコスモトマト選果場	臨時 1名	パート12名	

年齢は20代～70代と幅広く、男女の比率もほぼ半数ずつであり多様な人材を雇用

H30年度の売上高は約5億円!

【工夫のポイント】

- 施設園芸中心の地域において、台風や豪雨などによる**甚大な湛水被害**が発生。
- 排水機場の整備により**湛水被害を未然に防止**し、**施設園芸農業を推進**。
- 担い手の確保や収量アップの取り組みにより、**販売額が増加**。

施設園芸農地の湛水被害を防止

排水機場の整備により、和食川に**強制排水**することで、**施設園芸農地の湛水被害を防止**。



基盤整備

基盤整備
(H12年～H21年)

【整備前】

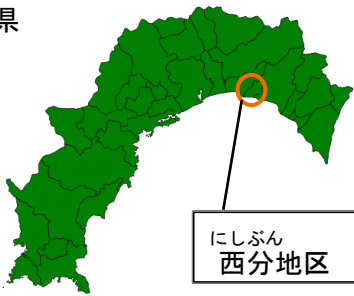
本地域は**施設園芸中心の地域**であるが、洪水時には地域の中心を流れる**和食川の水水位が上昇**し、自然排水では対応できなくなり、**湛水被害が発生**。



【取組地域の概要】

- 位置 げいせいむら
高知県芸西村

高知県

にしぶん
西分地区

- 主要作物
・施設園芸
なす、ピーマン、花き等
- 主要施設
・排水機場 2か所
- 主な支援施策
・県営畑地帯総合整備事業(H12～H21)

生産現場

環境制御技術等の導入による収量増への取組

- **環境制御技術**(炭酸ガス発生機等)やIPM※を積極的に導入し、**収量アップ**と省力化を推進。

<環境制御技術導入率>

なす14%(7.0ha)、ピーマン44%(5.4ha)、花き:25%(2.5ha)

<IPM技術(天敵利用等)や訪花昆虫の積極的な導入>
なす90%、ピーマンほぼ100%

※Integrated Pest Management
(総合的病害虫・雑草管理)

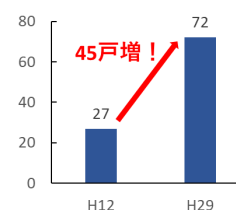


地域の取組

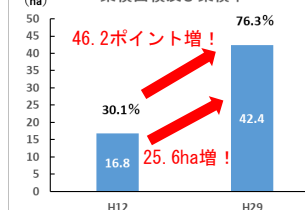
担い手農家の確保と集積を推進

- 湛水被害の防止と収量アップの取組により、地域内の**担い手が増加**。併せて集積を加速化。

担い手農家戸数

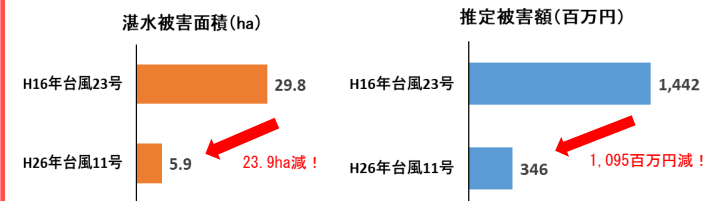


集積面積及び集積率



湛水被害を防止と収量増の取組により販売額が増加

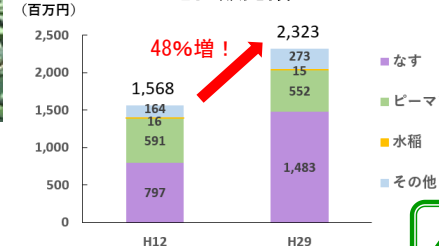
- 排水機場の整備により、**防災・減災効果を発揮**。平成26年台風11号では、平成16年台風23号に比べて**湛水被害を大幅に軽減**。



- 湛水被害の防止による施設園芸農業の経営安定を図るとともに担い手確保や収量アップの取り組みにより、**販売額が増加**。



<地区販売額>



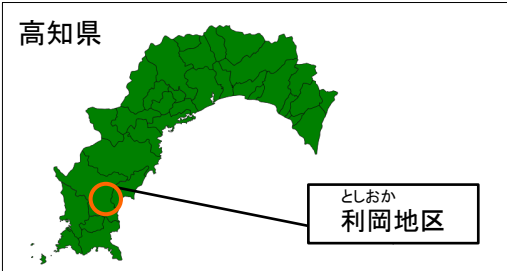
【対策のポイント】

- 基盤整備により営農効率の良いほ場が整備され、大型機械の導入や担い手への農地集積を推進。
- 排水路の整備により農地の乾田化を図り、高収益作物への転換を拡大。
- 農事組合法人を設立し、水稻栽培の効率化と高収益作物への転換を推進。

【取組地域の概要】

- 位置 しまんとし
高知県四万十市

高知県



としおか
利岡地区

- 事業名
農業競争力強化農地整備事業(H28～R4)
- 主要作物
水稻、ブロッコリー、ブシュカン
- 受益面積 25.1ha
- 主要工事
区画整理:25.1ha

区画の整理

- 現況ほ場が狭小、不整形で道路は未整備。また、用排水路は老朽化しており、効率的な営農に支障。
- 区画整理事業により、高収益作物への転換を推進。

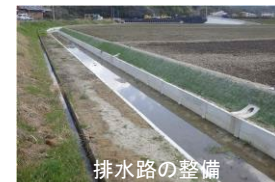


基盤整備

(H28～R4)



農道の整備



排水路の整備



高収益作物の導入や生産拡大に向けて

- 農事組合法人「利岡FARM」を設立し、高収益作物の導入や生産拡大に向けて現地研修会や座談会を実施。



研修会



座談会

高収益作物への転換

- 大型機械導入及び担い手への農地集積を推進するとともに高収益作物への転換を推進。
- 事業実施後の高収益作物生産額は2,500万円の増額の見込み。

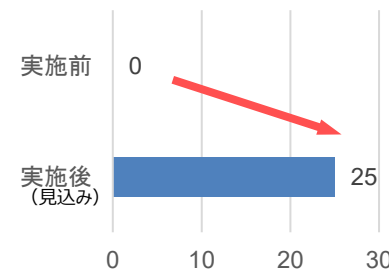


ブロッコリー



ブシュカン

高収益作物の生産額(百万円)



対策の効果